

【理容科 学年・学期末到達目標（専門教育）】

1年前期	理容用具を正しく操作できる
1年後期	理容基礎科目(シャンプー、マッサージ、シェービング、ワインディング、カットイングその他)をできるようになる
2年前期	専門科目（クラシカルバリエーション、トレンドカット、シエステ、ブライダルシェービングその他）をできるようになる
2年後期	理容基礎と専門科目で学んだことを、人間モデルで活かせることができる。 資格試験課題(実技・筆記)を合格することができる

【理容科 学年・学期末到達目標(キャリア教育)】

1年前期	職業人としてのビジネスマインドを学び、基礎的な『接遇マナー』を習得している (挨拶、身だしなみ、言葉遣い、立ち居振る舞いなど)
1年後期	実務実習を通じて、業界・業態など職業理解を深めるとともにプロ(=サロン)の接遇と、自分の現状との差を分析し、目指す理容師像に向かって行動することができる。
2年前期	仲間、卒業生、講師との対話を通じて、理容業の可能性を広げるキッカケとする。 それによって自分の考えを深め、将来像を描き、新しい価値(=サービス)を創造し、発表することができる。
2年後期	業界人とディスカッションを交え、自身のキャリアを考える上で根幹(基軸)となる職業観、価値観、考え方を学び、実現したい理容師像へ向かって行動することができる。

【理容科 学年・学期末到達目標(人間教育)】

1年前期	職業人としての価値観や考え方を学び、自分が成長していくために“どのような学習行動が必要なのか”を考え行動することができる。
1年後期	実務実習で学んだ事を、“今後の学園生活に活かすためのアクションプラン”を考え、行動することができる。
2年前期	目標とする自分と現状の自分との差を分析し、目標達成に向け、正しく自律することができる (※PDCAサイクルを回すことができる)
2年後期	組織（クラス、委員会、グループ活動）の中で、他者と協働しながら目的を共有し、目標を達成するため主体的に行動することができる。

【美容科 学年・学期末到達目標】

1年前期	<p>美容の楽しさを知る（職業意識の増長）</p> <p>協調性が身についている</p> <p>美容用具の基本知識が身についている</p>
1年後期	<p>自分の得意を見つけられる</p> <p>なりたい自分、なりたい美容師像がある</p> <p>美容技術の基本動作が身についており、作品にアウトプットできる</p>
2年前期	<p>卒業後のキャリアプランが作れる</p> <p>目指す美容師像に合わせた就職活動をおこなえる</p> <p>美容基礎と選択科目で学んだことを活かし、作品を創造できる</p>
2年後期	<p>資格試験課題（実技・筆記）を合格することができる</p> <p>キャリアプランが実現できるサロンに就職できている</p>

【ビジネス美容科 学年・学期末到達目標】

1年前期	エステティックの基礎的知識・技術の学習能力を身につけている
1年後期	知識・技術の応用能力を活かし、施術計画を立てることが出来る
2年前期	① 専門知識・技術の実践を行い、サロン運営や店舗管理能力を身につけている ② 基礎・応用知識・技術を活かし、美容と健康に関わる分野の技術を身につけている
2年後期	① 身につけた知識やスキルの集大成とし、症例研究や論文作成ができる ② サロン業務能力を身につけ、お客様とコミュニケーションをとることが出来る

【ビューティアーティスト科学年・学期末到達目標】

1年	基礎知識、基礎技術、社会人基礎力を身に付ける
1年前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘア、メイク、ネイルの基礎知識技術を身に付けている ・自身の課題と向き合い取り組む事ができる
1年後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘア、メイク、ネイルの応用技術を身に付け、デザインを考えることができる ・自分をコントロールできる
2年	自らつかみ取る力を身に付ける
2年前期	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で思い描いたヘア、メイク、ネイルのイメージをカタチにすることができる ・チーム内の課題と向き合い取り組む事ができる
2年後期	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様が思い描いたヘア、メイク、ネイルの技術提供ができる ・失敗を恐れずにチャレンジし続けることができる